

SEIKO

セイコーウオッチ株式会社
セイコーインスツル株式会社
セイコープレジジョン株式会社
セイコーNPC株式会社
セイコーソリューションズ株式会社
セイコークロック株式会社
株式会社 和光
セイコータイムシステム株式会社
セイコーホールディングス株式会社

[発行元およびお問い合わせ先]

セイコーホールディングス(株) 広報室
〒104-8110 東京都中央区銀座1丁目26番1号
Tel: 03-3563-2111 (代表)
<https://www.seiko.co.jp/>
E-mail: prdeptj@seiko.co.jp

[発行] 2019年9月

時代とハートを動かす

SEIKO

コーポレートレポート
2019-2020



この印刷物は適切に管理された森林およびその他の管理された供給源からの原材料で作られたFSC®認証紙を使用しております。

1909-6000-PR-DP

Top Message

世界中の
ステークホルダーと
感動を分かち合える
グローバルな
企業グループを目指して



代表取締役会長 兼 グループCEO 服部 真二



代表取締役社長 中村 吉伸

1881年の創業以来、セイコーは常に時代をリードする先進的・革新的な製品、サービスを世に送り出してまいりました。これからもグループスローガン「時代とハートを動かすSEIKO」を胸に持続的成長を図り、スポーツ・音楽を通じた活動で世界中のステークホルダーと感動を分かち合えるグローバルな企業グループを目指し、新たな時代を切り拓いてまいります。

2019年度を初年度とする、第7次中期経営計画がスタート致しました。新しい計画の位置づけは「攻め」です。「選択と集中」を事業活動の細部にまで展開しつつ、未来に向けた投資を強化し、SEIKOブランドと精密技術、ソリューション提案力を武器に持続的成長を確実に実現してまいります。長期ビジョンに掲げるグループのあるべき姿を目指し、セイコーは、さらなる企業価値向上をグループ一丸で追求してまいります。

Contents

トップメッセージ	1	第7次中期経営計画	17
SEIKOブランド	3	CSR	19
事業紹介	5	セイコーではたらく	23
事業の系譜	15	グループの概要	25

時代とハートを動かす
SEIKO

セイコーは、創業以来「常に時代の一步先を行く」という経営姿勢を貫き、革新を続けてきました。この創業からの思いと、「お客さまの感性に訴えたい」という新たな思いを込め、グループスローガンを制定しました。時代を牽引してきた技術力と感性で、これからも未来を創造していくというセイコーの熱い意志と躍動感を伝えていきます。

時代と ハートを 動かす

セイコーホールディングス社員
山縣亮太選手
写真：アフロススポーツ

セイコーが世の中に
届け続けてきたもの。
それは、製品やサービス、
テクノロジーだけではありません。
未踏のタイム・スコアに挑むスポーツ、
心に響く豊かな時間を提供する音楽、
それらに本気で向き合う人を
応援することで、
セイコーは、時代とハートを動かす
熱い意志と躍動感を伝え、
ワクワク、ドキドキを
皆さまと共有していきます。

TEAM SEIKO

2018年、陸上の山縣亮太選手、福島千里選手、競泳の坂井聖人選手、トランポリンの棟朝銀河選手で結成。チームで切磋琢磨しながら活躍を目指しています。



セイコーホールディングス社員
福島千里選手



セイコーホールディングス所属
坂井聖人選手



セイコーホールディングス社員
棟朝銀河選手



写真：アフロススポーツ

IAAF世界陸上

陸上競技の最高峰といわれるIAAF世界陸上。セイコーは、オフィシャルタイマーとして正確にタイムを計測し、大会を支えています。その取り組みは1985年にはじまり、世界陸上の計時・計測は2019年のドーハ大会で16大会連続となります。さまざまな大会の計時支援を行うなかで、セイコーはプロ・アマを問わずタイムに挑み、スポーツに本気で向き合う人の気持ちに寄り添うパートナーでありたいと願っています。



2019年最初のゲスト
大黒摩季さん

Seiko presents Sound Inn "S"

若手から実力派まで、毎回さまざまなアーティストにスポットをあてる音楽番組「Sound Inn "S"」。トークとサウンドで、世代やジャンル、言語を超えた感動と豊かな時間をお届けします。




 ウォッチ事業

世界有数の マニファクチュール

「常に時代の一步先を行く」という創業者の精神のもと、
独創的な先進技術と伝統の匠の技を活かしてウォッチ事業を展開。
部品製造から組立・調整まで一貫して手掛ける
世界でも数少ないマニファクチュール(自社一貫製造メーカー)が
その独自性を支えています。

主な事業会社 セイコーウォッチ株式会社/セイコーインスツル株式会社

GS
Grand Seiko
グランドセイコー

腕時計の本質である「正確さ」「美しさ」「見やすさ」を最高のレベルで実現。2017年から独立ブランドとして、さらなる高みを目指しています。20周年を迎えた「スプリングドライブ」は、機械式時計に用いられるぜんまいを動力源としながら、水晶振動子の正確な信号により精度をコントロールするセイコー独自の駆動機構です。



雫石高級時計工房
組立師
工藤 幸枝

雫石高級時計工房

グランドセイコーの機械式ムーブメントが作られるのは岩手県の「雫石高級時計工房」。先進のイノベーションと経験豊かな匠の技が融合し、グランドセイコーを支えます。約50年ぶりに開発されたレディース専用小型ムーブメントの製品化では、女性組立師が丹念な手技で微細な調整に挑み、高い精度と長い持続時間を実現させました。



グランドセイコーブティック 銀座

2019年2月、日本初のグランドセイコー専門店「グランドセイコーブティック」を銀座7丁目にオープン。世界ではロサンゼルス ビバリーヒルズ、ソウルに続く3番目の店舗です。ブランドカラーの紺色を基調とした店内にグランドセイコーをフルラインアップ取り揃え、専門スタッフが対応します。

セイコーのグローバルブランド



セイコー プロスペックス

ダイビングやトレッキングなど、スポーツ、アウトドアシーンに対応する本格機能を備えたスポーツウォッチブランドです。



PRESAGE

セイコー プレザージュ

100年を超える腕時計づくりの伝統を継承し、世界に向けて日本の美意識を発信するウォッチブランドです。



ASTRON



セイコー アストロン

世界初のGPSソーラーウォッチ。地球上のどこにいても簡単なボタン操作でGPS衛星から現在の正確な位置・時刻情報を取得します。

小売

銀座を代表する高級専門店・和光では、時計をはじめ、宝飾品、紳士・婦人用品、室内装飾品、食品など、高い品質を誇る商品を幅広く取り揃え、質の高いサービスを提供しています。

主な事業会社 株式会社 和光



和光本館

1881年に創業した服部時計店の小売部門としてスタートし、1952年より「和光」として本格的に営業を開始しました。1932年に竣工した和光本館は、長年銀座のシンボルとして多くの人びとに愛されています。

銀座から世界へ

セイコードリームスクエア



新たなセイコーブランドの発信拠点として、創業の地である銀座にオープンした4フロアからなる体験型の小売施設。「見て、触れて、体験」していただくミュージアム、ショールーム、エンターテインメント機能に加え、「おもてなしの場」として、銀座の中心から世界へセイコーブランドをダイレクトに発信しています。

セイコーブティック ギンザ シックス



世界中に同一のスタイルで展開する「セイコーブティック」の銀座店です。「グランドセイコー」をはじめ、グローバルに展開するセイコーの主力コレクションを豊富に取り揃えています。



セイコー プロスペックス ブティック 銀座

世界初の「セイコー プロスペックス」専門店として2019年8月にオープンしました。季節ごとに演出を変え、セイコースポーツにまつわる情報を発信していくブティックです。



システムソリューション事業

デジタル変革の時代を迎え、ますます複合化するお客さまのニーズに対して、コンサルテーションからシステム構築、運用管理まで最適なシステムソリューションをワンストップで提供。お客さまの視点でお客さまのビジネスモデルの変革を支援します。

主な事業会社 セイコーソリューションズ株式会社 / 株式会社アイ・アイ・エム

デジタルパフォーマンス管理ソリューション

ビジネスのデジタル化により競争優位性を高める動きが大きくなる中、複雑化するデジタルビジネスを支え、サービスの安定稼働、ユーザー体験向上に貢献し、顧客満足度アップ、企業価値向上につなげます。



性能管理ソリューション

顧客向けシステムの効率化・高品質化を実現し、ビジネスに貢献



AI型予兆管理ソリューション

蓄積データを活用した高精度な異常検知・予測により、業務効率化やコスト削減を実現

X-Tech(クロステック)ソリューション

端末からセンターサービスまで決済をワンストップでサポートするほか、電子契約やオーダリングなど幅広いソリューションの提供により、お客さま業務のデジタル化やキャッシュレス化を推進し、利用者の満足度向上を実現します。



電子契約ソリューション

金融機関における住宅ローン契約の電子化を実現



外食産業向けソリューション

オーダリングシステムにより飲食店における店舗業務を効率化



決済ソリューション

クレジットや各種電子マネーによるスムーズな決済をワンストップで実現

ICTソリューション

高速データ通信、高精度時刻同期、金融EDIなど、お客さまビジネスのインフラを支えるネットワーク通信やモバイルソリューションを提供。IoT社会の実現を推進し、作業の効率化や現場の労働力不足解消に貢献します。



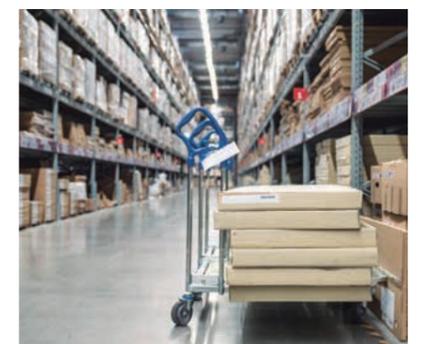
IoTソリューション

LTE対応無線ルーターが産業界の高速データ通信をサポート



時刻同期ソリューション

高度化する放送・通信や金融取引を100ナノ秒レベルの時刻精度で実現



EDIソリューション

金融EDIや流通BMSなど企業間電子取引の高度化に対応



電子デバイス事業

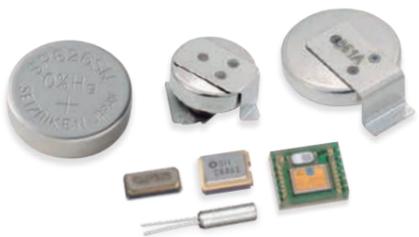
セイコーは時計製造や開発から生まれた精密かつ確かな技術で、さまざまな電子機器に搭載されるデバイスと精密加工部品を展開しています。

主な事業会社 セイコーインスツル株式会社/セイコーNPC株式会社

電子デバイス

小型化、低消費電力化、高機能化を実現し、デジタル家電、自動車、産業用機器など、幅広い分野で活用されています。

- ▶ マイクロ電池/水晶振動子/水晶発振器用IC/センサIC/希土類磁石/高機能金属材料



メカトロ

精密加工技術を活かし、ハードディスクドライブ用部品や自動車用部品、小径ボールベアリングなど、さまざまな分野で使用される精密加工部品を提供しています。

- ▶ ハードディスクドライブ用部品/自動車用部品/小径ボールベアリング/内面研削盤/FAシステム



プリンティングデバイス

建材、布地などへの印刷が可能な産業用インクジェットプリントヘッドや、POSレジのレシート印刷などに使われる小型サーマルプリンターなど、多様な出力ニーズに応えています。

- ▶ インクジェットプリントヘッド/サーマルプリンター



設備時計/スポーツ計時計測

公共施設で使われる設備時計や10,000分の1秒まで計測可能なスポーツ計時計測機器などの企画・開発から製造・販売、アフターサービスにいたるまで総合的に行っています。

主な事業会社 セイコータイムシステム株式会社



設備時計

街角で、公園で、駅や空港で利用される設備時計。正確な時間をお伝えするだけでなく、心安らぐ憩いの時を演出しています。



スポーツ計時計測

セイコーの技術力とノウハウを結集した高精度な機器で、水泳、陸上、スキー、スケート、カヌーなど、さまざまな競技の記録を公正かつ正確に計測します。

クロック

掛時計の製造開始より125年以上、企画・製造からアフターサービスまで、トータルでクロック事業を展開しています。モノづくりにおける高い品質と、先進技術の融合により、幅広い商品ラインアップを誇っています。

主な事業会社 セイコークロック株式会社



世界初 ハイブリッド電波クロック セイコー ネクスタイム

電波時計にスマートフォンのアプリを使って時刻同期させる機能を加えました。時計同士の時刻を同期する機能で複数の時計の時刻管理も手軽に。

わたしたちの身の周りで活躍する セイコーの製品・サービス

街で、お店で、オフィスで、ご家庭で。
セイコーの製品・サービスは、わたしたちの身近なところで、
さまざまなかたちで活躍しています。

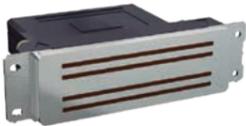
■ ウォッチ事業 ■ 電子デバイス事業 ■ システムソリューション事業 ■ クロック・小売・設備時計
スポーツ計時計測

産業機器



工作機械、自動化装置、
各種センサ、FAシステム

インクジェットプリントヘッド



広告看板や建材に印刷する
インクジェットプリントヘッド

システム性能管理

ESI/NEO
dynatrace

安定稼働から顧客満足までを
実現するシステム性能管理

設備時計



街角で、公園で、駅や空港で
利用される設備時計

ネットワーク機器



さまざまな環境を高い信頼性でつなぐ
ネットワーク機器

車載デバイス・精密部品



電子化する車でさまざまな役割を果たす
電子デバイスと精密部品

クロック



利便性とデザインで
日常を豊かにするクロック

赤外線センサ



調理物の温度や人体を感知して
電子レンジやエアコンを制御

和光本館(小売)



銀座のシンボル
高級専門店・和光

スポーツ計時計測



陸上、水泳など
さまざまなスポーツを計時計測

決済サービス



決済端末からソフトウェア、
決済サービスまでを提供

ウォッチ



先進技術と匠の技を活かした
自社一貫製造メーカー

デジタルエビデンス



タイムスタンプや電子署名で
電子取引の信頼性・安全性を保証

サーマルプリンター



店舗で配送サービスで、レシート印刷に
活躍するサーマルプリンター

外食オーダリングシステム

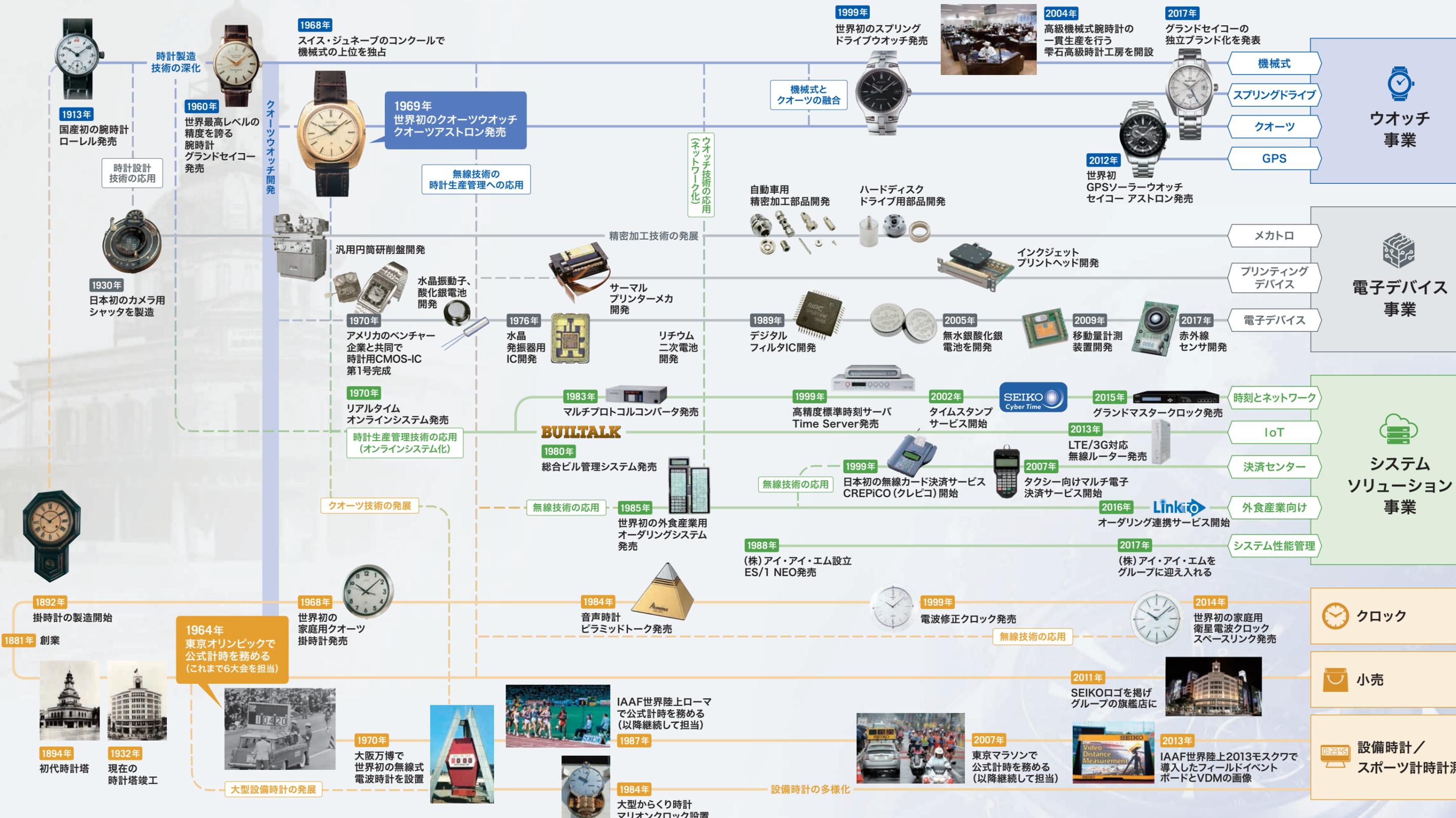


レストランのオーダリング機器から
システムまで総合的にサポート

135年を超える セイコー事業の系譜

セイコーは、1881年の創業以来、「常に時代の一步先に行く」という精神を貫き、革新的な製品を提供し続け、時代とハートを動かしてきました。さらに、こうした製品をつくるために必要となるものを自ら創り、世の中に送り出してきました。

● 1900年 ● 1960年代 ● 1970年代 ● 1980年代 ● 1990年代 ● 2000年代 ● 2010年代



第7次中期経営計画スタート

グループスローガン「時代とハートを動かすSEIKO」を踏まえ、2025年度をターゲットとする「長期ビジョン」の実現に向けて、2019年度を初年度とする第7次中期経営計画を策定しました。

長期ビジョン

常に時代をリードする先進性と革新性を備え、
お客さまの期待を超える製品と品質・サービスを提供し、
世界中のステークホルダーと感動を分かち合える
グローバルな企業グループを目指す

■ 価値創造プロセスイメージ

当社はSEIKOのブランドと技術を軸にした事業活動をとおり、幅広いステークホルダーの方々とともに、持続的な成長と価値の創造を図ってまいります。



2016 2019 2022 2025

攻めへの組織改革を継続

第6次中期経営計画

財務改善は一定の評価、
成長へのさらなる
積極的アプローチを

2019年3月期 実績

売上高	2,472億円
営業利益	93億円
親会社株主に 帰属する 当期純利益	92億円
自己資本比率	36.0%
Net 有利子負債	721億円

攻め

第7次中期経営計画

基本方針

「選択と集中」を細部にまで展開しつつ
「未来」に向けたシナリオへの
投資に積極的に取組み
SEIKOブランドと精密技術、
ソリューション提案力を武器に
持続的成長を確実に実現する

2022年3月期 (最終年度) 目標

売上高	2,850億円 (3年間で約15%↑)
営業利益	142億円 (3年間で約50%↑)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	125億円 (3年間で約35%↑)
自己資本比率	40.0%
Net 有利子負債	概ね現状どおり

当社グループの 2025年度のあるべき姿

- グローバルな舞台で期待を超えるSEIKOの活躍
- 信頼度No.1とともに得意分野の拡大と新領域への挑戦
- 世界中から「未来」を期待される企業への躍進
- さらに成長した人材・組織と強いグループ一体感

事業別基本方針

2025年度のあるべき姿

事業	事業別基本方針	2025年度のあるべき姿
ウォッチ事業	グローバルブランドを成長エンジンとし、 戦略を加速させ、非連続を	● 国内に続き、米国、アジアでの売上拡大を加速 ● 広告宣伝、製造体制、アフターサービス体制の強化
電子デバイス事業	● 匠・小・省*の技術をさらに進化させ、 得意分野、成長市場分野での重点製品ポートフォリオの転換	● 新成長分野への投資実行と管理の強化
システムソリューション事業	● 事業の持続的成長と信頼性向上 ● 多角化による環境に強い事業構造と高付加価値化	● 行動様式の継続的変革と組織の筋肉質化
クロック・小売・ 設備時計/スポーツ計時計測	● ブランドへの貢献とさらなる成長に向けた選択と集中 および基盤強化	● 2025年に向けて、SEIKOを時代をリードする先進技術・匠の技・ 日本の美意識を持った真のグローバルブランドに成長させ 世界の時計市場における「メジャープレイヤー」へ

*「匠・小・省」とは、繊細な技とノウハウで新たな価値を創る「匠」、精密加工や高密度実装技術で小型化を実現する「小」、材料やエネルギーなどさまざまな資源を効率的に活用する「省」を表した技術理念。

セイコーホールディングス グループのCSR

当社は「社会に信頼される会社であること」という企業理念のもと、ガバナンス(企業統治)を基盤とし、リスクマネジメントとともに、企業倫理の基本理念をはじめとする各個別理念や長期ビジョンを掲げ各種基本方針等を策定することで、グループ全体が同じ目標を共有し事業活動に取り組んでまいります。この事業活動を通じて、持続可能な社会の発展に貢献し企業価値向上を追求することが当社のCSR(社会的責任)と考えております。



コーポレートガバナンス

コーポレートガバナンスに関する 基本的な考え方

法令の遵守、経営の透明性、公正性の確保、社会倫理の尊重を重要な経営課題と位置づけ、その実現に向けてコーポレートガバナンス体制の強化推進に取り組み、当社および当社グループの持続的な成長と企業価値向上を図ってまいります。

詳細は、ウェブサイト「コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方」をご覧ください。

URL <https://www.seiko.co.jp/ir/management/governance/>



SDGsの取り組み

当社グループでは、ウオッチ事業などの信頼性を守るための「壊れない製品」、「長く使える製品」という基本的な製品開発の考え方が、持続可能な社会の発展に向けた精神の根源となっています。さらに匠・小・省の技術理念のもと、省電力・省スペースに貢献する開発技術も、資源の無駄を省く点において社会的貢献度がとても高い技術です。

また、各生産拠点を中心として資源の有効活用、CO₂排出量の削減、自然環境の保全などへの運動も行っております。

一方、女性活躍推進から全員活躍推進を通じて社員の活性化に向けても長く取り組んでいます。



ウェブサイトとの連携

本レポートではセイコーホールディングス(株)および各事業会社のCSR活動のエッセンスをお伝えし、ウェブサイトにより詳細な情報を掲載しています。内容は随時改訂されますので、最新情報は右記ウェブサイトをご覧ください。編集方針はウェブサイトに記載しています。

URL <https://www.seiko.co.jp/csr/>



環境保護活動

地球環境を守ることが人類共通の最重要課題であることを認識し、環境の保全に配慮して行動します。

製品を通じた 環境保全の取り組み

環境に配慮した商品

「セイコー アストロン」

セイコーウオッチ(株)が発売した世界初のGPSソーラーウオッチ「セイコー アストロン」は、独自技術により消費電力を低減化することで、太陽光のみで駆動する環境に優しいウオッチです。



GPSソーラーウオッチ
セイコー アストロン

「SIIグリーン商品ラベル制度」

セイコーインスツル(株)では、環境に配慮した製品、環境に貢献できる製品を数多く創出し、2019年3月期のグリーン商品売上比率は97.6%にも及びます。



グリーン商品ラベル

海洋保護活動をサポート

「Save the Ocean」

セイコーウオッチ(株)は、セイコー プロスペックスのダイバーズウオッチの売上金の一部を、海洋探検家・海洋保護活動家であるファビアン・クストー氏が設立した海洋環境保護機関に寄付しています。



ファビアン・クストー氏を招き開催した海洋保護イベント(タイ・プーケット)

生物多様性保全の 取り組み

手作りインセクトホテルで、 生態系の維持をサポート

盛岡セイコー工業(株)では、工場敷地内の生物多様性保全に力を入れています。その一つとして多様な虫を呼び集めるインセクトホテル(虫のホテル)を社員家族で作りました。



草木などの自然素材を利用して作ったインセクトホテル

中国・大連市の精密部品工場で緑化を推進

大連精工電子有限公司(中国)では、敷地内に生物多様性エリアを設け、アカシア、イチヨウなどの高木と、ライラック、レンギョウなどの低木を植栽。殺虫剤や除草剤の使用は控え、枯れ枝や落ち葉などは堆肥化することで循環しています。



広大な敷地内に植えられた大連の市花「アカシア」

スポーツ・音楽等への協賛

地域・社会の繁栄、地域・社会との共存を目的にさまざまな活動に取り組みます。

“わ”で奏でる 東日本応援コンサート

2011年の震災直後から、セイコーは被災地で復興支援コンサートを毎年行い、2013年からは「わで奏でる東日本応援コンサート」として東北3県と東京で開催しています。被災地の皆様と支援者が絆を深める場となっています。



“わ”で奏でる東日本応援コンサート2019 in 東京



Seiko Summer Jazz Camp

ジャズ・ミュージシャンを目指す有能な日本の若者に、世界を舞台に活躍する講師陣が演奏技術と理論、楽しみ方などを指導するイベント。最終日には公開コンサートが行われ、生徒たちが成果を披露しセイコー賞の表彰が行われました。

Seiko Summer Jazz Camp 2019 セイコー賞の授賞式

セイコーわくわく時計教室

2017年より、セイコーの社員が講師となって小学校で出張授業を行う「セイコーわくわく時計教室」を開始しました。講義と実験を通して、時間を計る原理や時計の成り立ちを知るだけでなく、モノづくりの楽しさ、チームでの協力の大切さを伝えています。



小学校での出張授業の様子



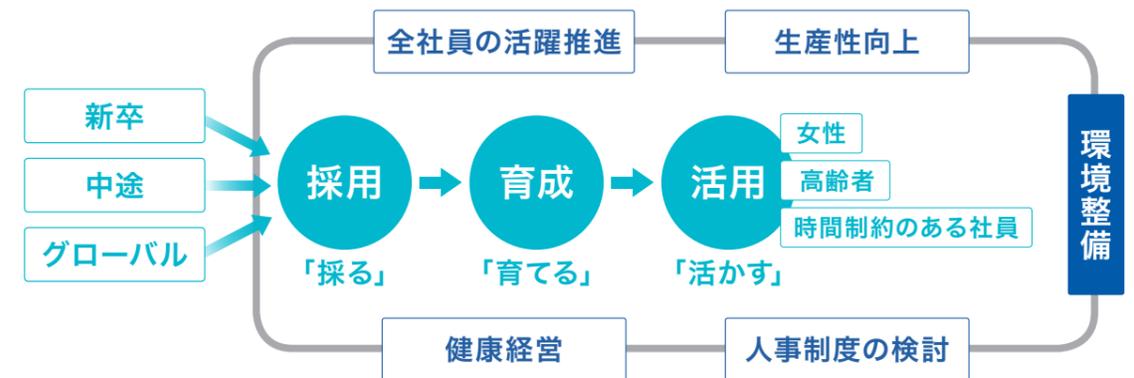
陸上教室

スポーツ振興と青少年育成を目指して、陸上教室を開催しています。2018年12月の教室には山縣選手と福島選手が講師となり、3年生から6年生まで80人の子どもたちが参加しました。山縣選手と子どもたちのハンデレースでは、山縣選手も本気でのぞみ、会場はおおいに盛り上がりました。

陸上教室での山縣選手と子どもたちの様子

全員活躍推進

セイコーは、多様な価値観を持った人材が生き生きと働くことができる環境を整備し、「採る」「育てる」「活かす」の好循環により、グループの持続的な成長を図ることを人材戦略の基本方針としています。ダイバーシティのさらなる推進を目指し、グループを横断する組織として「全員活躍推進委員会」を設け、情報共有や意見交換を行いながら、全社員が、生き生きと働くための職場環境を整備するとともに、生産性向上や健康経営に関する取り組みを進めていきます。



各種研修制度

階層別研修に加え、経営幹部候補育成やキャリア研修など、社員のスキルやモチベーションを向上させるためのさまざまな機会を設けています。

また、近年は若手社員を中心としたグローバル人材の育成にも注力しており、異文化を理解し、英語や外国人に対する苦手意識を克服するための研修や、英語力の底上げを目的としたグループ形式の英会話レッスンなどを実施しています。



グループ形式英会話レッスンの様子

全員活躍推進

全員活躍推進のなかでも、女性の活躍推進に関しては、2013年度から継続して、研修・講演会の開催やグループ内専用サイトを通じた情報発信、各種制度の導入などに取り組んできました。第7次中期経営計画においては、女性管理職比率を15%にすることを目標に掲げ、引き続き女性の活躍推進に努めていきます。



イキイキとはたらく セイコーではたらく

セイコーホールディングスグループで活躍する
多様な人材を紹介します。
それぞれの仕事に対する思い、やりがい、
休日の過ごし方などを語っていただきました。



休日は気になった展示会や
イベントなどでリフレッシュしています。

PERSON 1



セイコーウォッチ株式会社
広報宣伝部

孫 倩



海外向けの広報を担当しています。英文プレスリリースの作成や各種PRイベントの企画推進、記者対応が主な業務です。特にイベントの推進は、限られた時間の中で社内外の関係各所との調整に苦戦することも時にはありますが、メディアやエンドユーザーの方々が、ブランドやハイライトする製品の世界観を楽しんでいただいている笑顔を見た時は本当にやりがいを感じます。

PERSON 2



セイコーインスツル株式会社
研究開発センター

天野 猶貴



部品のもとになる金属材料の研究開発を行っています。材料開発では、新たな応用が期待される材料について、大学と共同で研究を行うこともあります。一方、事業部からは、リスクの高い開発案件や金属に関わる問題についての相談が持ち込まれます。材料を分析して問題の原因を突き詰め、対処法を考えるのも私の仕事です。将来は「材料ならあいつに任せろ」といわれるようなスペシャリストになりたいと考えています。



家族との時間も大切にしています。
春には近所の公園に花見に行きました。

PERSON 3



セイコーソリューションズ株式会社
ネットワークソリューション
営業統括部

秋野 佑奈



主にタイムサーバーやコンソールサーバーの営業を担当しています。パートナー企業と一緒にプロモーションを企画していた製品が、お客さまに導入いただけた時などは、とても嬉しくやりがいを感じます。展示会や各種イベントで、実際に機器を運用される方たちから生の声を伺う機会も多いので、今後はお客さまのサービスに企画段階から携わるなど、営業としての幅を広げていきたいと考えています。



休日は観劇して
心身をリフレッシュさせています。



休暇では、いろいろなものから
刺激を受けるようにしています。

PERSON 4



株式会社 和光
婦人用品部

大久保 拓真



主に婦人ハンドバッグの商品開発・仕入れを担当しています。お客さまの声を活かした幅広い商品企画ができるよう、常にアンテナを張っています。街角で自分が企画したバッグを持っている方を見ると嬉しく思うとともに、やりがいを感じます。今後は商材の枠を超え、和光のファッションを極めること、そして和光のことをより多くの方々に知っていただけるよう情報発信していきたいと思っています。

PERSON 5



セイコータイムシステム株式会社
セイコータイミング部

内藤 頼隆



入社以来、セイコータイミングチームの一員としてスポーツの計時計測業務に携わっています。やり直しがきかない仕事なので、チーム一丸となり、入念な機材調整と準備をして大会に挑みます。ジュニアの大会から世界陸上など数々の大会で計時計測を務めますが、スタッフ全員常に大会の成功に向けて努力を惜しみません。先輩方が積み重ねてきたSEIKOの信頼をより大きくできるよう今後も尽力したいと思います。



休日は友人や妻と
出かけたりすることが多いです。

